

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	液状化地盤における基礎設計小委員会	主 査 名：鈴木康嗣 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：時松孝次
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	液状化地盤における直接基礎の支持力、沈下・傾斜の設計法の確立を目指す。 新『建築基礎構造設計指針』の本文・解説を作成する。 初年度：指針改定作業（本文・解説の作成）。大会 P D 資料の作成・報告。 2 年度：設計法の検討。指針改定作業（本文・解説の充実）。 3 年度：設計法の確立。指針改定作業（本文・解説の完成）。 4 年度：新基礎指針の完成。AIJ 論文集，大会 P D などで成果を公開。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：鈴木康嗣（鹿島建設），幹事：田村修次（東京工業大学） 委員：時松孝次（東京工業大学），安達俊夫（日本大学），阿部秋男（東京ソイルリサーチ）， 新井洋（建築研究所），内田明彦（竹中工務店），社本康広（清水建設），関口徹（千葉大学），松下克也（ミサワホーム），鈴木比呂子（千葉工業大学）	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2016 年度予算	40,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 改定予定の基礎構造設計指針の液状化関連部分（3 章）の本文・解説を，委員会内査読に基づき充実した。（達成度 100%） 2. 液状化地盤における直接基礎建物の支持力，沈下・傾斜の設計法を検討した。（達成度 100%）
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし